アングル 今昔

宮の橋（昭和39年）

田川に架かる「宮の橋」の南右岸から、北東に向けて撮影された写真の今昔。

JR宇都宮駅が開業した明治18年の翌年、駅と市街中心部を結ぶために、橋長約30メートルの木橋が架けられました。昭和39年の写真にあるコンクリート橋（橋長49メートル）は、昭和32年に架け替えられたものです。

現在の「宮の橋」は、平成4年度から工事が始まり、平成7年に完成したもので、橋長は50.1メートルになります。